

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

（※印の項は記載しないこと）

大規模小売店舗届出書

令和3年3月31日

熊本市長 様

三陽株式会社
代表取締役 木下 修
熊本市中央区九品寺3丁目9番16号

大規模小売店舗立地法第 5 条第 1 項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

名称：下通GATEプロジェクト

住所：熊本市中央区手取本町5番1号

2 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

小 売 業 者		住 所
氏名（名称）	代表者（法人の場合）	
未定	—	—

3 大規模小売店舗の新設をする日

令和5年3月1日

4 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

2,801.74m²

5 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

(1) 駐車場の位置及び収容台数

駐車場No.	収容台数	位 置
提携駐車場にて確保 (パースト24銀座プレス)	34台	建物敷地外南側 (別添添付図面2-2上 提携駐車場)

(2) 駐輪場の位置及び収容台数

位 置	収容台数
建物3階南側 (別添添付図面※上 駐輪場No. 1)	81台

(3) 荷さばき施設の位置及び面積

位 置	面 積
建物南側 (別添添付図面※上 荷さばき施設No. 1)	67.98㎡

※敷地内荷さばき施設については、大きさの問題上、利用できる車両に制限があるため、敷地外荷さばき場(添付図面3-1参照)も並行して利用する。

(4) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量

位 置	容 量
建物地下1階南側 (別添添付図面※上 廃棄物等の保管施設No. 1)	24.21m ³
建物地下1階南側 (別添添付図面※上 廃棄物等の保管施設No. 2)	23.59m ³
合計	47.80m ³

6 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

(1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

小売業者	開店時刻	閉店時刻	備 考
未定	24時間		

(2) 来客が駐車場を利用することができる時間帯

駐車場No.	駐車可能時間帯
提携駐車場にて確保 (パースト24銀座プレス)	24時間

(3) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

駐車場No.	出入口の数	位 置
提携駐車場にて確保 (パースト24銀座プレス)	3箇所	駐車場北側 (別添添付図面2-2上 入口No. 1) 駐車場北側 (別添添付図面2-2上 出口No. 2) 駐車場南側 (別添添付図面2-2上 出入口No. 3)

(4) 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

荷さばき施設No.	荷さばき可能時間帯
荷さばき施設No. 1	24時間

〔設置者、建物等の概要〕

1 出店の趣旨

地域の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、電車通り及び下通沿いに新たな複合商業施設（地下1階地上11階建）を計画させて頂くこととなりました。

事業名は「下通GATEプロジェクト」で、熊本市における商業の中心である“下通エリア”という特徴を活かした商業施設を目指しております。そのために、既存のアーケード並びに周辺商業施設との相乗効果を目指し、熊本市のシンボリックなビルになることを指向しております。

また、本事業では、3階に総収容台数155台の大規模な駐輪スペースを確保することで、下通アーケードにおけるまちづくりの方向性に配慮したものといたしました。

何卒、本事業の周辺地域の皆様、関係各位のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2 大規模小売店舗設置者の連絡先等

(1) 設置者の連絡先及び電話番号・FAX番号

三陽株式会社 営業部 担当者 木下 学
熊本市中央区九品寺3丁目9番16号
TEL 096-234-8933 FAX 096-234-8336

(2) ①周辺の生活環境保持の対応策の小売業者等への周知措置

- ・小売店舗へ、立地法の趣旨と建物設置者として交通渋滞、騒音、廃棄物に関する対策及び、指導された内容についての詳細報告を行い、従業員への周知徹底を求めます。
- ・開店以降も近隣からのご意見を頂いた際は、立地法に精神に照らした運用状況を設置者に報告する機会を設け、必要な対策案を提案し、実施するように求めます。

②周辺の生活環境保持のための監督・管理責任者

三陽株式会社 営業部 担当者 木下 学
熊本市中央区九品寺3丁目9番16号
TEL 096-234-8933 FAX 096-234-8336

3 法人にあっては登記事項証明書、個人にあってはその住民票の写し〔規則§4I①〕

法人の場合	登記事項証明書	<別 添>
-------	---------	-------

4 小売業者一覧

	小売業者名	店舗面積	業種・業態	主として販売する物品
小売業者	未定	2,801.74㎡	専門店 (複合)	衣料品、生活雑貨等

5 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面

〔規則§4I③〕

- (1) 広域図：添付図面1 参照
- (2) 周辺見取図：添付図面2-1、2-2 参照
- (3) 建物配置図：添付図面3-1 参照
- (4) 各階平面図：添付図面3-2～3-8 参照

6 店舗施設計画の概要

(1) 計画地の概要

① 敷地面積及び土地の所有形態

建物敷地	1,574.53m ²	自社所有
------	------------------------	------

② 法令上の用途等

商業地域、防火地域、駐車場整備地区

③ 現在の利用状況

既存建物解体中（以前の熊本パルコが店舗面積9,051m²（平成15年7月大規模小売店舗立地法附則5条1項届出書より）で営業を行っていた。）

(2) 計画地周辺の概要

① 立地環境

計画地は熊本市電通町筋電停の南約50mに位置し、各方向とも商業施設、事務所が立地しており、主要地方道熊本高森線、市道手取本町下通2丁目第1号線、市道手取本町新市街第1号線に面している。

② 隣接地の用途現況

別添 「添付図面2-1 周辺見取図」 参照

③ 基盤整備に関する事業の有無とその内容

・該当なし

④ 街並みづくり計画の有無とその内容

- ・景観整備地区 有
 - 海拔55mを超えないこと
 - 使用できない色彩あり
- ・車両乗り入れ禁止地区 有
 - 下通アーケード内自転車乗入禁止

⑤ 都市計画及び中心市街地活性化基本計画との関連性

- ・計画地における中心市街地活性化基本計画 有
 - 内容調査中

(3) 建築着工予定年月日及び完成予定年月日

- ① 建築着工予定年月日：令和3年7月2日頃
- ② 完成予定年月日：令和5年1月16日頃

(4) 建物の構造及び規模

① 建物構造

鉄骨造 地下1階地上11階建て

② 店舗面積の内訳

イ 建築面積：1,470.94 m²ロ 延床面積：9,862.13 m²ハ 各階ごとの店舗面積及び延べ面積等 (単位：m²)

	店舗面積	その他の施設	延べ面積
11F	0.00	635.99	635.99
10F	0.00	635.99	635.99
9F	0.00	635.99	635.99
8F	0.00	635.99	635.99
7F	0.00	635.99	635.99
6F	0.00	635.99	635.99
5F	0.00	635.99	635.99
4F	0.00	635.99	635.99
3F	0.00	921.99	921.99
2F	1,100.28	231.71	1,331.99
1F	860.18	438.16	1,298.34
B1F	841.28	380.61	1,221.89
計	2,801.74	7,060.39	9,862.13

(5) その他の施設計画と各施設面積

利用者層が同一の併設施設		
施設名	営業面積	営業時間
①飲食店	0m ²	—
②ゲームセンター	0m ²	—
③クリーニング店	0m ²	—
④映画館	0m ²	—
⑤その他	0m ²	—
合 計	0m ²	—

利用者層が異なる併設施設			
施設名	事業主体	営業面積	営業時間
①オフィス		0m ²	—
②住宅		0m ²	—
③スポーツ施設		0m ²	—
④文化施設		0m ²	—
⑤ホテル	未定	6116.59m ²	24時間
⑥その他		0m ²	—
合 計	—	6116.59m ²	—

(6) 開店若しくは施設変更等の届出時に対応策の前提として調査・予測した結果と大きく乖離があり、対応が著しく不十分である場合の追加的対応方針

開店後、調査・予測等の結果と大きな乖離が生じた場合は、速やかに原因を究明することとし、十分な対応の検討を行うとともに、関係機関との協議の上、必要な対策を講じていきます。

7 その他（特記事項）

特になし

〔 駐 車 需 要 の 充 足 等 〕

1 必要な駐車場の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及びその算出根拠
〔規則§4I④〕

(1) 指針による必要駐車台数計算式

(端数処理：四捨五入)

事 項 等		各事項算出のための計算式等
地区の区分	商業地区	(理由：商業地域)
S：店舗面積	2.80174 千㎡	
A：店舗面積当たり日来客数原単位	1,443.9652 人/千㎡	$1,500 - 20 \times S$ 、人口40万人以上、 $S < 20$
B：ピーク率	14.4 %	
L：駅からの距離	50 m	熊本市電 通町筋駅
C：自動車分担率	15.25 %	$12.5 + 0.055L$ 、40万人 $\leq$ 人口 $<$ 100万人、 $L < 500$
D：平均乗車人員	2.0 人/台	店舗面積10,000㎡未満
E：平均駐車時間係数	0.757	$(30 + 5.5 \times S) / 60$ 、店舗面積10,000㎡未満
必要駐車台数	34台	$A \times S \times B \times C \div D \times E$
日来店台数	308台	$A \times S \times C \div D$
ピーク1時間当たりの来台数	44台	$A \times S \times B \times C \div D$

(2) 特別な事情による駐車台数の算出

特別な事情の説明：参考までに附置義務駐車場の必要台数を以下に示す。

必要駐車台数	26台（隔地にて確保）
必要駐車台数算出根拠：	熊本市における建築物に附置する駐車施設に関する条例より (延べ床面積－駐車施設に供する部分の床面積－2,000㎡) / 300㎡ = (9,862.13－82.61－2,000) / 300 → 26台（端数切上）

(3) 駐車場の分散確保の有無

駐車場の分散確保の有無	理 由 等
無	本計画においては、届出を行う駐車場との提携台数で必要台数を満たすことが出来るため。また、交通解析においても店舗開店により、周辺交通への影響は少ないと考えられるため。但し、開店後の状況に応じて駐車場の分散確保を検討することとします。

(4) その他の駐車場の状況

〔従業員等（業務用を含む）駐車場〕

事 項	有無 の別	当該小売店舗駐車場と 共用・別途の別	収容 台数	備 考 (従業員の雇用状況や利用状況など駐車台数算定の根拠等)
従業員等 駐車場	無	—	—	従業員は公共交通機関を利用する。 周辺の既存駐車場にて、必要に応じて、別途、個別に確保 する。

〔併設施設の駐車場〕

ア オフィス・マンション等，小売店舗とは利用者が独立して考えられる併設施設

名 称	施設種別	面 積	当該小売店舗駐車場 と共用・別途の別	必要 駐車台数	算出根拠	収容台数
未定	ホテル	6116.59m ²	別途確保	検討中	検討中	提携にて別途確保

イ 飲食店，銀行A T M，クリーニング，映画館，ボーリング場，ゲームセンター，温浴施設等，
小売店舗の集客に影響を与える蓋然性を有する併設施設

該当なし

〔s：小売店舗と利用者層が同一の併設施設面積の合計〕（端数処理：四捨五入）

s	0.00m ²
S：店舗面積×0.2	560.348m ²

ウ 小売店舗がその施設の一部となるような小売店舗以上の集客力を有する併設施設
(小売店舗が大規模なアミューズメント施設や博覧会施設の一部であるような場合)

必要駐車台数	0台
必要駐車台数算出根拠：該当しない	

2 駐車場の構造，収容台数，面積及び敷地の状況（小売店舗，併設施設等を含む全体の収容台数）

提携駐車場として、既存時間貸駐車場（パスト24銀座プレス）を確保。

※全収容台数のうち、必要駐車場台数の34台を提携し、届出を行う。

3 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項 [規則 § 4 I ⑤]

(1) 駐車場の自動車の出入口の形式

提携駐車場として、既存時間貸駐車場（パースト24銀座プレス）を確保。

※全収容台数のうち、必要駐車台数の34台を提携し、届出を行う。

(2) 敷地周辺の道路の状況

項 目	道路 No. 1 (主要地方道熊本高森線)	道路 No. 1 (市道手取本町 下通2丁目第1号線)	道路 No. 2 (市道手取本町 新市街第1号線)
道路幅員 (車線数) 歩道の有無・幅員	19.1～37.5m (4～7) 両側2.2～5.7m	11.0～12.2m (1～2) 一部両側2.9～3.3m	12.7～14.9m (1) 無
交通規制	転回禁止、バス専用通行帯 指定方向外進行禁止 原付二段階右折禁止	指定方向外進行禁止 一部一方通行	歩行者専用道路
信号交差点数 (うち右折帯設置の交差点数)	9 (交差点数：3)	4 (交差点数：1)	2 (交差点数：0)
横断歩道等の状況	有	有	有
通学路の有無 利用者数	一部有 4名程度	無	有 15名程度
バス路線の有無	有	無	無

※別途「添付図面2-1 周辺見取図」参照

※城東小学校への聞き取り調査による。

(3) 来客の自動車の方向別台数の予測の結果等

① 現状の平日、休日（日曜）それぞれの交通量調査の結果

調査年月日	[休日] 令和2年7月26日（日）午前7時～午後9時(14時間) [平日] 令和2年7月27日（月）午前7時～午後9時(14時間)
調査場所	交差点①銀座橋通り歩道橋、交差点②中央街
調査の委託先	(株)アール・アンド・エー
調査方法	時間帯別、方向別、車種別台数
調査結果	別添資料①「現況交通量調査結果及び開店後の交通量予測等に関する交通解析資料」参照

② 開店後の周辺道路の交通量の予測

予測方法	大規模小売店舗立地法指針より計算されるピーク時来店交通量を、方面別来店比率を基に割り振り、各交差点の現況交通量に上乘せすることで開店後の交差点交通量を予測した。
予測の根拠	ピーク時来退店交通量は平日・休日ともに日来店台数の14.4%、方面別来店比率は想定商圈内の世帯数より設定、現況交通量は各交差点のピーク時間帯で設定。
予測結果	別添資料①「現況交通量調査結果及び開店後の交通量予測等に関する交通解析資料」参照

4 来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法〔規則 § 4 I ⑥〕

- (1) 周辺見取図に来客の自動車の案内経路を表示した図面
別添「添付図面2-2 誘導経路図」参照

- (2) 経路等を来店者に知らせる方法

項 目	具 体 的 な 内 容
案内表示の設置（看板等）	・提携駐車場の位置や誘導経路、料金情報等を店舗専用ホームページ等にて分かり易く案内する。
ちらし等の配付	・必要に応じてオープン時等はチラシ等に、店舗と提携駐車場の位置を地図等で分かり易く掲載する。
交通整理員の配置	・必要に応じてオープン時は店舗付近に誘導員等を配置する。
そ の 他	・オープン時の対策として、地元警察署と事前に協議を行い、来店車両の誘導方法等の検討を行い、周辺道路の円滑な交通流の確保及び交通事故の発生防止に努める。 ・オープンに伴って来店車両により周辺道路の交通流に変化が生じ、周辺地域の生活道路に渋滞等の影響が生じた場合には、関係機関と協議を行い、必要な対策を講じていく。

- (3) 交通への支障を回避するための方策等

交通への支障回避の方策	具 体 的 な 内 容
交通整理員の配置	・必要に応じてオープン時は店舗付近に誘導員等を配置する等の対策を講じる。
左折入出庫の原則等	・本計画地への誘導を左折入出庫に限定した場合、歩行者が多い市街地の細街路を通過することとなることから、幹線道路からの誘導を計画している。
その他	・多くの来店車両が見込まれ、駐車場不足が懸念される際には、提携により周辺地域に臨時駐車場の確保を検討する。

- (4) 経路の設定

- ① 経路の設定にあたり考慮した点
・歩行者の多い市街地の細街路を避け、幹線道路からの誘導を計画している。
- ② 設置者が行う交通対策等の予定
・多くの来店車両が見込まれ、駐車場不足が懸念される際には、提携により周辺地域に臨時駐車場の確保を検討する。
・提携駐車場の位置や誘導経路、料金情報等を店舗専用ホームページ等にて分かり易く案内する。

- ③ パークアンドライド事業等公共交通計画等との連携の有無

公共交通計画等との連携の有無	（有の場合）その具体的内容
無	

- ④ バス・タクシー等の駐車場の設置の有無

特になし

5 駐輪場の計画（原動機付き自転車を含む）

(1) 駐輪台数の算出根拠

ア 指針による駐輪台数の算出

店舗面積 $(2,801.74\text{m}^2) \div 35\text{m}^2 = (81\text{台})$

イ その他の方法による駐輪台数の算出

駐輪場附置条例の有無	熊本市自転車等駐車場の附置に関する条例（指定区域該当：有）
必要駐輪台数の予測結果及び算出根拠	店舗面積 $\div 20 = 2,801.74/20 \rightarrow 140\text{台}$ （端数切捨）
必要駐輪台数	140台

(2) 駐輪場の構造、収容台数及び面積

駐輪場No.	駐輪場構造	収容台数	面積	駐輪区画の大きさ	
				一般用	三輪車・バイク用
駐輪場No. 1	2段式ラック	155台	68.48 m^2	—	—

※一部2段スライド式駐輪場であるため、下段の平面部分の面積を記載している。

※全収容台数155台のうち、立地法上の必要駐車場台数の81台について届出を行う。

(3) 駐輪場の管理体制

項 目	内 容
整理員等の配置	・駐輪場管理・整理員等が適宜見回り、管理する。
営業時間外の管理等	・防犯カメラの設置を行う。

(4) 駐輪場案内の表示方法

駐輪場の利用案内や料金情報等、利用者のわかりやすい位置に案内表示板の設置を行う。

6 自動二輪車駐車場の計画

(1) 自動二輪車駐車場台数の算出根拠

駐車場附置条例の有無	無
必要台数の予測結果及び算出根拠	—
必要台数	0台

(2) 自動二輪車駐車場の構造、収容台数及び面積

該当しない

(3) 自動二輪車駐車場の管理体制

該当しない

(4) 自動二輪車駐車場案内の表示方法

該当しない

7 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯

[規則 § 4 I ⑦]

(1) 荷さばき施設の概要

荷さばき施設 No. (平面図記載番号)	同時作業の可能な台数		待機スペース の有無・広さ
	想定する車両の大きさ	台 数	
荷さばき施設No. 1	2t車	1 台	無

荷さばき施設 No. (平面図記載番号)	同時作業の可能な台数		待機スペース の有無・広さ
	想定する車両の大きさ	台 数	
敷地外荷さばき施設	4t車	2 台	無

(2) 荷さばきを行う時間帯

(荷さばき施設No. 1)

時間帯	車両の大きさ	車両台数	平均的な処理時間	荷さばき待ちの台数
8 : 00 ~ 9 : 00	2 t 車	1 台	20分	0 台
14 : 00 ~ 15 : 00	2 t 車	1 台	20分	0 台
20 : 00 ~ 21 : 00	2 t 車	1 台	20分	0 台
2 : 00 ~ 3 : 00	2 t 車	1 台	20分	0 台
合 計		4 台		

(敷地外荷さばき施設)

時間帯	車両の大きさ	車両台数	平均的な処理時間	荷さばき待ちの台数
6 : 00 ~ 7 : 00	4 t 車	1 台	20分	0 台
7 : 00 ~ 8 : 00	4 t 車	1 台	20分	0 台
12 : 00 ~ 13 : 00	4 t 車	1 台	20分	0 台
13 : 00 ~ 14 : 00	4 t 車	1 台	20分	0 台
18 : 00 ~ 19 : 00	4 t 車	1 台	20分	0 台
19 : 00 ~ 20 : 00	4 t 車	1 台	20分	0 台
0 : 00 ~ 1 : 00	4 t 車	1 台	20分	0 台
1 : 00 ~ 2 : 00	4 t 車	1 台	20分	0 台
合 計		8 台		

※ 4 t 車については、敷地外荷さばき場を利用する。

(3) 搬出入車両の出入口の数

専用出入口の有無	搬出入車両の出入口の数	対 応 等
有	1箇所	—

(4) 小売業者が複数の場合の荷さばき施設の運営計画

施設全体での作業計画に沿っての荷さばき作業を実施する。

(5) 搬出入事業者への混雑が少なくなるような経路選択の働きかけ

商品等の搬出入は、朝・夕の交通量が多い時間帯や、来店車両の多い時間帯を極力避けた搬出入計画を立て、待機車両が発生しないよう配慮する。

(6) 搬出入の経路上に学校等が位置する場合の運行時間帯、交通整理員の配置等の配慮

通学時間帯を極力避ける運営計画を立てる。

8 その他の施設の配置及び運営方法に関する計画

(1) 歩行者の通行の利便の確保等のための計画

歩行者通路確保のための対策	具体的な内容等
	特になし
里道の付け替え, 工事, 用途廃止等の有無	無
夜間照明等の設置の有無	有 (検討中)

9 その他 (特記事項)

搬出入業者には入出庫時の安全運転を徹底させるとともに、荷捌き車両を入出庫させる際には、必要に応じて従業員にて誘導を行う等、事故の発生防止に努めてまいります。

10 交通量予測の変化等

別添資料①「現況交通量調査結果及び開店後の交通量予測等に関する交通解析資料」参照

〔騒音の発生に係る事項〕

1 遮音壁を設置する場合にあっては、その位置及び高さを示す図面〔規則第41条第8項〕

(1) 遮音壁の設置

遮音壁の有無	遮音壁の高さ	遮音壁の厚さ	遮音壁の材質・構造	遮音壁の位置
無	—	—	—	—
(遮音壁の設置による悪影響に対する検討及び近隣住民との調整に関する具体的配慮) 該当しない				

(2) その他、施設と低層の住居が隣接している場合等における配慮（緑地帯の確保等）

特に無し

2 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼働時間帯及び位置を示す図面〔規則第41条第9項〕

項 目	設置の有無	稼働時間帯	位 置
冷却塔	無	—	—
室外機（空調用）	有	24時間	添付図面4-2～4-3 参照
送風機	有	24時間	添付図面4-2～4-3 参照
給排気口	有	24時間	添付図面4-2～4-3 参照
その他（キュービクル）		24時間	添付図面4-3 参照

※ 特別な事情による騒音の総合的な予測

特別な事情の説明：該当なし

騒音の総合的な予測方法

該当なし

騒音規制法の特設施設の設置届出の有無

有 熊本県生活環境の保全等に関する条例に基づく「騒音に係る特設施設」の届出 該当する施設：圧縮機（空気圧縮機にあたっては原動機の定格出力が2.25kw以上7.5kw未満のもの、空気圧縮機以外の圧縮機にあたっては原動機の定格出力が2.25kw以上のものに限る。）

3 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠

(1) 予測地点の選定及び環境基準等（添付図面4-1参照）

予測 地点	環境基準		規制基準 夜 間	選定理由
	昼 間	夜 間		
A a'	60dB C類型	50dB C類型	50dB 第3種区域	4階が住宅となっていることから、店舗からの給排気機の影響を考慮し、H=10.5m（4階高さ）を予測地点Aと設定した。 また、敷地境界線上に夜間の最大値予測地点a' H=10.5mを設定した。
B b'	60dB C類型	50dB C類型	50dB 第3種区域	各階とも商業用途となっているが、店舗からの給排気機の影響を考慮し、H=10.5m（4階高さ）を予測地点Bと設定した。 また、敷地境界線上に夜間の最大値予測地点b' H=10.5mを設定した。
C c'	60dB C類型	50dB C類型	50dB 第3種区域	各階とも商業用途となっているが、店舗からの給排気機の影響を考慮し、H=10.5m（4階高さ）を予測地点Cと設定した。 また、敷地境界線上に夜間の最大値予測地点c' H=10.5mを設定した。
D d'	60dB C類型	50dB C類型	50dB 第3種区域	各階とも商業用途となっているが、店舗からの荷さばき作業音等の影響を考慮し、H=1.5m（1階高さ）を予測地点Dと設定した。 また、敷地境界線上に夜間の最大値予測地点d' H=1.5mを設定した。
E e'	60dB C類型	50dB C類型	50dB 第3種区域	各階とも商業用途となっているが、店舗からの荷さばき作業音等の影響を考慮し、H=1.5m（1階高さ）を予測地点Eと設定した。 また、敷地境界線上に夜間の最大値予測地点e' H=1.5mを設定した。

(2) 昼間の等価騒音レベルの予測〔規則 § 4 I ⑩〕

《 昼 間 》		基準距離における 騒音レベル等		騒音継続時間 又は 騒音発生回数	予測地点までの距離(m)					各地点における騒音レベル(dB)					
		騒音レベル	根拠		A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	
車 両	C101	搬入車・ 収集車大型車	83.2	ASJModel 2013	10 台	59.3	67.1	70.0	5.7	7.5	7.3	6.2	5.7	27.7	25.0
	T101	室外機（空調用）	46.0	カタログ値	2 4 時間	59.1	64.9	66.5	2.2	10.0	10.6	9.8	9.5	39.0	26.0
	T102	室外機（空調用）	46.0	カタログ値	2 4 時間	60.6	66.4	66.9	3.6	10.4	10.4	9.6	9.5	34.8	25.7
	T103	室外機（空調用）	46.0	カタログ値	2 4 時間	60.3	66.2	66.7	3.9	10.5	10.4	9.6	9.5	34.1	25.6
	T121	給排気設備	34.0	カタログ値	2 4 時間	57.5	61.4	63.2	3.4	12.8	-1.2	-1.7	-2.0	23.3	11.9
	T122	給排気設備	46.5	カタログ値	2 4 時間	57.7	61.4	62.8	3.6	13.3	11.3	10.8	10.6	35.4	24.1
	T123	給排気設備	34.0	カタログ値	2 4 時間	67.4	61.0	46.4	18.7	29.8	-2.6	-1.7	0.7	8.6	4.5
	T124	給排気設備	37.5	カタログ値	2 4 時間	67.8	61.0	45.9	19.2	30.3	0.9	1.8	4.3	11.9	7.9
	T125	給排気設備	28.0	カタログ値	2 4 時間	68.1	61.1	45.5	19.7	30.8	-8.6	-7.7	-5.1	2.1	-1.8
	T126	給排気設備	54.0	カタログ値	2 4 時間	68.4	61.1	45.0	20.2	31.3	17.3	18.3	21.0	27.9	24.1
	T201	給排気設備	37.5	カタログ値	2 4 時間	43.9	55.3	73.4	16.3	12.9	4.7	2.7	0.2	13.3	15.3
	T202	給排気設備	28.0	カタログ値	2 4 時間	44.3	55.7	73.4	16.0	12.6	-4.9	-6.9	-9.3	3.9	6.0
	T203	給排気設備	35.0	カタログ値	2 4 時間	51.2	62.4	73.6	12.7	8.2	0.8	-0.9	-2.3	13.0	16.8
	T204	給排気設備	31.0	カタログ値	2 4 時間	51.7	62.8	73.6	12.6	8.0	-3.3	-5.0	-6.3	9.0	12.9
	T205	給排気設備	28.5	カタログ値	2 4 時間	52.2	63.3	73.7	12.5	7.9	-5.9	-7.5	-8.8	6.6	10.5
	T206	給排気設備	35.0	カタログ値	2 4 時間	52.7	63.8	73.7	12.4	7.8	0.6	-1.1	-2.3	13.1	17.1
	T207	給排気設備	37.0	カタログ値	2 4 時間	53.2	64.2	73.8	12.4	7.8	2.5	0.9	-0.3	15.2	19.2
	T208	給排気設備	37.0	カタログ値	2 4 時間	58.6	69.5	74.6	13.2	9.2	1.7	0.2	-0.4	14.6	17.7
	T209	給排気設備	38.5	カタログ値	2 4 時間	59.1	69.9	74.7	13.4	9.5	3.1	1.6	1.1	16.0	19.0
	T210	給排気設備	47.5	カタログ値	2 4 時間	57.4	61.1	62.5	7.8	15.0	12.3	11.8	11.6	29.7	24.0
	T211	給排気設備	54.0	カタログ値	2 4 時間	67.9	60.8	45.1	20.9	31.6	17.4	18.3	20.9	27.6	24.0
	T301	室外機（空調用）	62.5	カタログ値	2 4 時間	41.7	19.4	57.6	45.6	50.4	30.1	36.8	27.3	29.3	28.4
	T302	室外機（空調用）	63.5	カタログ値	2 4 時間	40.1	18.8	59.1	45.5	50.0	31.4	38.0	28.1	30.3	29.5
	T303	室外機（空調用）	67.0	カタログ値	2 4 時間	37.9	18.3	61.3	45.4	49.4	35.4	41.8	31.3	33.9	33.1
	T304	室外機（空調用）	62.5	カタログ値	2 4 時間	35.1	38.3	67.1	27.5	28.9	31.6	30.8	26.0	33.7	33.3
	T305	室外機（空調用）	63.0	カタログ値	2 4 時間	36.6	40.3	66.7	25.6	27.1	31.7	30.9	26.5	34.8	34.3
	T306	室外機（空調用）	63.5	カタログ値	2 4 時間	38.6	42.6	66.3	23.3	25.0	31.8	30.9	27.1	36.1	35.6
	T307	室外機（空調用）	65.5	カタログ値	2 4 時間	39.5	41.5	64.3	23.7	26.2	33.6	33.1	29.3	38.0	37.1
	T308	室外機（空調用）	64.0	カタログ値	2 4 時間	42.2	45.8	64.7	20.0	22.4	31.5	30.8	27.8	38.0	37.0
	T321	給排気設備	76.0	カタログ値	2 4 時間	33.3	18.5	65.5	44.9	47.9	45.6	50.7	39.7	42.9	42.4
	T322	給排気設備	75.5	カタログ値	2 4 時間	31.4	18.5	67.4	45.3	47.9	45.6	50.2	39.0	42.4	41.9
	T323	給排気設備	62.0	カタログ値	2 4 時間	34.1	35.7	66.6	29.5	31.2	31.4	31.0	25.6	32.6	32.1
	T401	室外機（空調用）	67.5	カタログ値	2 4 時間	53.4	58.7	65.1	14.9	18.0	32.9	32.1	31.2	44.0	42.4
	T402	室外機（空調用）	63.0	カタログ値	2 4 時間	55.7	61.1	65.3	14.4	17.6	28.1	27.3	26.7	39.8	38.1
	T403	室外機（空調用）	52.0	カタログ値	2 4 時間	55.0	61.4	66.9	14.6	16.7	17.2	16.2	15.5	28.7	27.5
	T421	キュービクル	61.9	メーカー計算値	2 4 時間	55.8	64.7	70.8	15.7	15.1	27.0	25.7	24.9	38.0	38.3
変 動 騒 音	H101	搬入車 アイドリング音	72.0	類似例 実測	1200秒×3台	55.7	64.4	71.0	6.3	5.1	25.0	23.8	22.9	44.0	45.8
	H102	搬入車 後進警報ブザー音	90.0	手引き	30秒×3台	55.7	64.4	71.0	6.3	5.1	27.0	25.8	24.9	46.0	47.8
	H103	廃棄物収集作業 （圧縮音）	90.0	手引き	600秒×2台	55.7	64.4	71.0	6.3	5.1	38.3	37.0	36.2	57.2	59.0
	H104	廃棄物収集作業 （非圧縮音）	85.0	手引き	300秒×2台	55.7	64.4	71.0	6.3	5.1	30.3	29.0	28.1	49.2	51.0
	H105	収集車 後進警報ブザー音	90.0	手引き	30秒×2台	55.7	64.4	71.0	6.3	5.1	25.3	24.0	23.1	44.2	46.0
衝 撃 騒 音	S101	荷捌き作業 荷下ろし音	81.6	類似例 実測	3台×10回	55.7	64.4	71.0	6.3	5.1	13.9	12.6	11.7	32.8	34.6
	S102	荷捌き作業 台車走行騒音	71.0	手引き	3台×5回 ×5秒×往復	55.8	64.5	71.1	6.4	5.3	10.2	9.0	8.1	29.1	30.7
	S103	荷捌き車 エンジン始動音	84.1	類似例 実測	3台×1回	55.7	64.4	71.0	6.3	5.1	6.4	5.1	4.2	25.3	27.1
	S104	荷捌き車 荷台側ドア開音	77.2	類似例 実測	3台×1回	55.5	64.2	70.9	6.2	5.0	-0.5	-1.8	-2.6	18.5	20.3
	S105	荷捌き車 荷台側ドア閉音	80.2	類似例 実測	3台×1回	55.5	64.2	70.9	6.2	5.0	2.5	1.2	0.4	21.5	23.3
	S106	荷捌き車 運転席側ドア開閉音	78.0	類似例 実測	3台×2回	59.8	68.7	71.9	7.8	6.7	2.6	1.4	1.0	20.3	21.7
予測地点		昼間(午前6時～午後10時)の 等価騒音レベル			騒音に係る環境基準に基づく当該出店地の地域の類型及び基準値										
予測地点 A		5 0 . 0 d B			C 類型 (商業地域) 6 0 d B 以下										
予測地点 B		5 4 . 3 d B			C 類型 (商業地域) 6 0 d B 以下										
予測地点 C		4 4 . 9 d B			C 類型 (商業地域) 6 0 d B 以下										
予測地点 D		5 9 . 2 d B			C 類型 (商業地域) 6 0 d B 以下										
予測地点 E		6 0 . 6 d B			C 類型 (商業地域) 6 0 d B 以下										

〔環境基準値を超過する場合の対策（または対策不要の理由）〕

18頁参照

(3) 夜間の等価騒音レベルの予測

《 夜 間 》		基準距離における 騒音レベル等		騒音継続時間 又は 騒音発生回数	予測地点までの距離(m)					各地点における騒音レベル(dB)					
		騒音レベル	根拠		A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	
車 両	C101	搬入車・ 収集車大型車	83.2	ASJModel 2013	2 台	59.3	67.1	70.0	5.7	7.5	3.3	2.2	1.8	23.7	21.0
	T101	室外機（空調用）	46.0	カタログ値	2 4 時間	59.1	64.9	66.5	2.2	10.0	10.6	9.8	9.5	39.0	26.0
	T102	室外機（空調用）	46.0	カタログ値	2 4 時間	60.6	66.4	66.9	3.6	10.4	10.4	9.6	9.5	34.8	25.7
	T103	室外機（空調用）	46.0	カタログ値	2 4 時間	60.3	66.2	66.7	3.9	10.5	10.4	9.6	9.5	34.1	25.6
	T121	給排気設備	34.0	カタログ値	2 4 時間	57.5	61.4	63.2	3.4	12.8	-1.2	-1.7	-2.0	23.3	11.9
	T122	給排気設備	46.5	カタログ値	2 4 時間	57.7	61.4	62.8	3.6	13.3	11.3	10.8	10.6	35.4	24.1
	T123	給排気設備	34.0	カタログ値	2 4 時間	67.4	61.0	46.4	18.7	29.8	-2.6	-1.7	0.7	8.6	4.5
	T124	給排気設備	37.5	カタログ値	2 4 時間	67.8	61.0	45.9	19.2	30.3	0.9	1.8	4.3	11.9	7.9
	T125	給排気設備	28.0	カタログ値	2 4 時間	68.1	61.1	45.5	19.7	30.8	-8.6	-7.7	-5.1	2.1	-1.8
	T126	給排気設備	54.0	カタログ値	2 4 時間	68.4	61.1	45.0	20.2	31.3	17.3	18.3	21.0	27.9	24.1
	T201	給排気設備	37.5	カタログ値	2 4 時間	43.9	55.3	73.4	16.3	12.9	4.7	2.7	0.2	13.3	15.3
	T202	給排気設備	28.0	カタログ値	2 4 時間	44.3	55.7	73.4	16.0	12.6	-4.9	-6.9	-9.3	3.9	6.0
	T203	給排気設備	35.0	カタログ値	2 4 時間	51.2	62.4	73.6	12.7	8.2	0.8	-0.9	-2.3	13.0	16.8
	T204	給排気設備	31.0	カタログ値	2 4 時間	51.7	62.8	73.6	12.6	8.0	-3.3	-5.0	-6.3	9.0	12.9
	T205	給排気設備	28.5	カタログ値	2 4 時間	52.2	63.3	73.7	12.5	7.9	-5.9	-7.5	-8.8	6.6	10.5
	T206	給排気設備	35.0	カタログ値	2 4 時間	52.7	63.8	73.7	12.4	7.8	0.6	-1.1	-2.3	13.1	17.1
	T207	給排気設備	37.0	カタログ値	2 4 時間	53.2	64.2	73.8	12.4	7.8	2.5	0.9	-0.3	15.2	19.2
	T208	給排気設備	37.0	カタログ値	2 4 時間	58.6	69.5	74.6	13.2	9.2	1.7	0.2	-0.4	14.6	17.7
	T209	給排気設備	38.5	カタログ値	2 4 時間	59.1	69.9	74.7	13.4	9.5	3.1	1.6	1.1	16.0	19.0
	T210	給排気設備	47.5	カタログ値	2 4 時間	57.4	61.1	62.5	7.8	15.0	12.3	11.8	11.6	29.7	24.0
	T211	給排気設備	54.0	カタログ値	2 4 時間	67.9	60.8	45.1	20.9	31.6	17.4	18.3	20.9	27.6	24.0
	T301	室外機（空調用）	62.5	カタログ値	2 4 時間	41.7	19.4	57.6	45.6	50.4	30.1	36.8	27.3	29.3	28.4
	T302	室外機（空調用）	63.5	カタログ値	2 4 時間	40.1	18.8	59.1	45.5	50.0	31.4	38.0	28.1	30.3	29.5
	T303	室外機（空調用）	67.0	カタログ値	2 4 時間	37.9	18.3	61.3	45.4	49.4	35.4	41.8	31.3	33.9	33.1
	T304	室外機（空調用）	62.5	カタログ値	2 4 時間	35.1	38.3	67.1	27.5	28.9	31.6	30.8	26.0	33.7	33.3
	T305	室外機（空調用）	63.0	カタログ値	2 4 時間	36.6	40.3	66.7	25.6	27.1	31.7	30.9	26.5	34.8	34.3
	T306	室外機（空調用）	63.5	カタログ値	2 4 時間	38.6	42.6	66.3	23.3	25.0	31.8	30.9	27.1	36.1	35.6
	T307	室外機（空調用）	65.5	カタログ値	2 4 時間	39.5	41.5	64.3	23.7	26.2	33.6	33.1	29.3	38.0	37.1
	T308	室外機（空調用）	64.0	カタログ値	2 4 時間	42.2	45.8	64.7	20.0	22.4	31.5	30.8	27.8	38.0	37.0
	T321	給排気設備	76.0	カタログ値	2 4 時間	33.3	18.5	65.5	44.9	47.9	45.6	50.7	39.7	42.9	42.4
	T322	給排気設備	75.5	カタログ値	2 4 時間	31.4	18.5	67.4	45.3	47.9	45.6	50.2	39.0	42.4	41.9
	T323	給排気設備	62.0	カタログ値	2 4 時間	34.1	35.7	66.6	29.5	31.2	31.4	31.0	25.6	32.6	32.1
	T401	室外機（空調用）	67.5	カタログ値	2 4 時間	53.4	58.7	65.1	14.9	18.0	32.9	32.1	31.2	44.0	42.4
	T402	室外機（空調用）	63.0	カタログ値	2 4 時間	55.7	61.1	65.3	14.4	17.6	28.1	27.3	26.7	39.8	38.1
	T403	室外機（空調用）	52.0	カタログ値	2 4 時間	55.0	61.4	66.9	14.6	16.7	17.2	16.2	15.5	28.7	27.5
	T421	キュービクル	61.9	メーカー計算値	2 4 時間	55.8	64.7	70.8	15.7	15.1	27.0	25.7	24.9	38.0	38.3
変 動	H101	搬入車 アイドリング音	72.0	類似例 実測	1200秒×1台	55.7	64.4	71.0	6.3	5.1	23.3	22.0	21.2	42.3	44.0
	S101	荷捌き作業 荷下ろし音	81.6	類似例 実測	1台×10回	55.7	64.4	71.0	6.3	5.1	12.1	10.8	10.0	31.1	32.8
衝 撃 騒 音	S102	荷捌き作業 台車走行騒音	71.0	手引き	1台×5回 ×5秒×往復	55.8	64.5	71.1	6.4	5.3	8.5	7.2	6.4	27.3	29.0
	S103	荷捌き車 エンジン始動音	84.1	類似例 実測	1台×1回	55.7	64.4	71.0	6.3	5.1	4.6	3.3	2.5	23.6	25.3
	S104	荷捌き車 荷台側ドア開音	77.2	類似例 実測	1台×1回	55.5	64.2	70.9	6.2	5.0	-2.3	-3.5	-4.4	16.7	18.6
	S105	荷捌き車 荷台側ドア閉音	80.2	類似例 実測	1台×1回	55.5	64.2	70.9	6.2	5.0	0.7	-0.5	-1.4	19.7	21.6
	S106	荷捌き車 運転席側ドア開閉音	78.0	類似例 実測	1台×2回	59.8	68.7	71.9	7.8	6.7	0.9	-0.3	-0.7	18.5	19.9
予測地点		夜間(午後10時～午前6時)の 等価騒音レベル			騒音に係る環境基準に基づく当該出店地の地域の類型及び基準値										
予測地点A		4 9 . 6 d B			C 類型 (商業地域) 5 0 d B 以下										
予測地点B		5 4 . 1 d B			C 類型 (商業地域) 5 0 d B 以下										
予測地点C		4 4 . 1 d B			C 類型 (商業地域) 5 0 d B 以下										
予測地点D		5 1 . 6 d B			C 類型 (商業地域) 5 0 d B 以下										
予測地点E		5 0 . 8 d B			C 類型 (商業地域) 5 0 d B 以下										

〔環境基準値を超過する場合の対策（または対策不要の理由）〕

18頁参照

4 夜間において大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあっては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠 [規則 § 4 I ⑪]

《夜間（午後10時～午前6時）において発生することが見込まれる騒音》

《 夜 間 最 大 値 》		基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間 又は 騒音発生回数	予測地点までの距離(m)					各地点における騒音レベル(dB)				
騒音発生源		騒音レベル	根拠		a'	b'	c'	d'	e'	a'	b'	c'	d'	e'
車面	C101 搬入車・ 収集車大型車	83.2	ASJModel 2013	2 台	49.4	50.9	36.0	5.6	6.9	42.1	41.8	44.5	61.7	59.3
定常騒音	T101 室外機（空調用）	46.0	カタログ値	2 4 時間	47.6	48.6	32.3	2.2	9.3	12.4	12.3	15.8	39.1	26.6
	T102 室外機（空調用）	46.0	カタログ値	2 4 時間	49.2	50.2	33.0	3.6	9.7	12.2	12.0	15.6	34.8	26.3
	T103 室外機（空調用）	46.0	カタログ値	2 4 時間	49.0	49.9	32.6	3.9	9.8	12.2	12.0	15.7	34.1	26.2
	T121 給排気設備	34.0	カタログ値	2 4 時間	44.5	45.1	28.3	3.4	12.1	1.0	0.9	5.0	23.3	12.4
	T122 給排気設備	46.5	カタログ値	2 4 時間	44.6	45.0	27.9	3.6	12.6	13.5	13.5	17.6	35.3	24.5
	T123 給排気設備	34.0	カタログ値	2 4 時間	48.4	45.9	14.7	18.7	29.1	0.3	0.8	10.7	8.6	4.8
	T124 給排気設備	37.5	カタログ値	2 4 時間	48.6	46.0	14.4	19.2	29.6	3.8	4.3	14.3	11.9	8.1
	T125 給排気設備	28.0	カタログ値	2 4 時間	48.8	46.1	14.2	19.7	30.1	-5.7	-5.3	5.0	2.1	-1.5
	T126 給排気設備	54.0	カタログ値	2 4 時間	49.0	46.2	13.9	20.2	30.6	20.2	20.7	31.2	27.9	24.3
	T201 給排気設備	37.5	カタログ値	2 4 時間	36.0	39.2	36.9	16.3	12.9	6.4	5.7	6.2	13.3	15.3
	T202 給排気設備	28.0	カタログ値	2 4 時間	36.5	39.6	36.9	16.0	12.5	-3.2	-3.9	-3.3	3.9	6.1
	T203 給排気設備	35.0	カタログ値	2 4 時間	43.5	46.1	37.6	12.7	8.1	2.3	1.8	3.5	13.0	16.9
	T204 給排気設備	31.0	カタログ値	2 4 時間	43.9	46.5	37.7	12.6	7.9	-1.9	-2.4	-0.5	9.0	13.0
	T205 給排気設備	28.5	カタログ値	2 4 時間	44.4	47.0	37.8	12.5	7.8	-4.5	-4.9	-3.1	6.6	10.6
	T206 給排気設備	35.0	カタログ値	2 4 時間	44.9	47.4	38.0	12.4	7.7	2.0	1.5	3.4	13.2	17.3
	T207 給排気設備	37.0	カタログ値	2 4 時間	45.4	47.9	38.1	12.3	7.7	3.9	3.4	5.4	15.2	19.3
	T208 給排気設備	37.0	カタログ値	2 4 時間	50.9	53.1	39.9	13.2	9.1	2.9	2.5	5.0	14.6	17.8
	T209 給排気設備	38.5	カタログ値	2 4 時間	51.4	53.5	40.0	13.4	9.4	4.3	4.0	6.5	16.0	19.1
	T210 給排気設備	47.5	カタログ値	2 4 時間	44.2	44.7	27.3	7.8	14.3	14.6	14.5	18.8	29.6	24.4
	T211 給排気設備	54.0	カタログ値	2 4 時間	48.4	45.8	13.0	20.9	30.9	20.3	20.8	31.8	27.6	24.2
	T301 室外機（空調用）	62.5	カタログ値	2 4 時間	15.3	7.5	32.9	45.6	50.0	38.8	45.0	32.1	29.3	28.5
	T302 室外機（空調用）	63.5	カタログ値	2 4 時間	13.8	6.0	33.9	45.5	49.6	40.7	48.0	32.9	30.3	29.6
	T303 室外機（空調用）	67.0	カタログ値	2 4 時間	11.5	3.9	35.3	45.4	49.0	45.8	55.2	36.1	33.9	33.2
	T304 室外機（空調用）	62.5	カタログ値	2 4 時間	19.7	22.2	32.2	27.5	28.7	36.6	35.6	32.3	33.7	33.4
	T305 室外機（空調用）	63.0	カタログ値	2 4 時間	21.8	24.0	31.4	25.6	26.8	36.2	35.4	33.1	34.8	34.4
	T306 室外機（空調用）	63.5	カタログ値	2 4 時間	24.3	26.3	30.5	23.3	24.7	35.8	35.1	33.8	36.1	35.7
	T307 室外機（空調用）	65.5	カタログ値	2 4 時間	23.7	25.1	28.8	23.7	25.9	38.0	37.5	36.3	38.0	37.2
	T308 室外機（空調用）	64.0	カタログ値	2 4 時間	27.9	29.4	28.5	20.0	22.1	35.1	34.6	34.9	38.0	37.1
	T321 給排気設備	76.0	カタログ値	2 4 時間	6.9	2.4	38.0	44.9	47.6	59.3	68.3	44.4	42.9	42.4
	T322 給排気設備	75.5	カタログ値	2 4 時間	5.0	3.6	39.5	45.3	47.6	61.5	64.4	43.6	42.4	42.0
	T323 給排気設備	62.0	カタログ値	2 4 時間	17.2	19.5	32.4	29.5	31.0	37.3	36.2	31.8	32.6	32.2
	T401 室外機（空調用）	67.5	カタログ値	2 4 時間	41.2	42.3	29.4	14.9	17.6	35.2	35.0	38.1	44.0	42.6
	T402 室外機（空調用）	63.0	カタログ値	2 4 時間	43.7	44.7	30.0	14.4	17.2	30.2	30.0	33.5	39.8	38.3
	T403 室外機（空調用）	52.0	カタログ値	2 4 時間	43.7	45.0	31.5	14.6	16.4	19.2	18.9	22.0	28.7	27.7
	T421 キュービクル	61.9	メーカー計算値	2 4 時間	46.5	48.3	35.7	15.6	14.9	28.6	28.3	30.9	38.1	38.5
変動	H101 搬入車 アイドリング音	72.0	類似例 実測	1200秒×1台	46.4	48.2	36.2	6.2	4.4	38.7	38.3	40.8	56.1	59.2
衝撃騒音	S101 荷捌き作業 荷下ろし音	81.6	類似例 実測	1台×10回	46.4	48.2	36.2	6.2	4.4	48.3	47.9	50.4	65.7	68.8
	S102 荷捌き作業 台車走行騒音	77.0	手引き	1台×5回 ×5秒×往復	46.5	48.3	36.4	6.4	4.5	43.7	43.3	45.8	60.9	63.9
	S103 荷捌き車 エンジン始動音	84.1	類似例 実測	1台×1回	46.4	48.2	36.2	6.2	4.4	50.8	50.4	52.9	68.2	71.3
	S104 荷捌き車 荷台側ドア開音	77.2	類似例 実測	1台×1回	46.2	48.0	36.0	6.2	4.3	43.9	43.6	46.1	61.4	64.6
	S105 荷捌き車 荷台側ドア閉音	80.2	類似例 実測	1台×1回	46.2	48.0	36.0	6.2	4.3	46.9	46.6	49.1	64.4	67.6
	S106 荷捌き車 運転席側ドア開閉音	78.0	類似例 実測	1台×2回	50.8	52.5	37.8	7.8	6.2	43.9	43.6	46.4	60.2	62.2
予測地点		夜間(午後10時～午前6時)の 騒音レベルの最大値			夜間の騒音規制法の指定地域及び規制基準値									
予測地点 a'		61.5 dB			第3種区域（商業地域） 50 dB以下									
予測地点 b'		68.3 dB			第3種区域（商業地域） 50 dB以下									
予測地点 c'		52.9 dB			第3種区域（商業地域） 50 dB以下									
予測地点 d'		68.2 dB			第3種区域（商業地域） 50 dB以下									
予測地点 e'		71.3 dB			第3種区域（商業地域） 50 dB以下									

(民地側)

《 夜 間 最 大 値 》		基準距離における 騒音レベル等		騒音継続時間 又は 騒音発生回数	予測地点までの距離(m)					各地点における騒音レベル(dB)					
		騒音レベル	根拠		A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	
車 面	C101	搬入車・ 収集車大型車	83.2	ASJModel 2013	2 台	59.3	67.1	70.0	5.7	7.5	40.4	39.2	38.4	61.7	58.4
	T101	室外機（空調用）	46.0	カタログ値	2 4 時間	59.1	64.9	66.5	2.2	10.0	10.6	9.8	9.5	39.0	26.0
	T102	室外機（空調用）	46.0	カタログ値	2 4 時間	60.6	66.4	66.9	3.6	10.4	10.4	9.6	9.5	34.8	25.7
	T103	室外機（空調用）	46.0	カタログ値	2 4 時間	60.3	66.2	66.7	3.9	10.5	10.4	9.6	9.5	34.1	25.6
	T121	給排気設備	34.0	カタログ値	2 4 時間	57.5	61.4	63.2	3.4	12.8	-1.2	-1.7	-2.0	23.3	11.9
	T122	給排気設備	46.5	カタログ値	2 4 時間	57.7	61.4	62.8	3.6	13.3	11.3	10.8	10.6	35.4	24.1
	T123	給排気設備	34.0	カタログ値	2 4 時間	67.4	61.0	46.4	18.7	29.8	-2.6	-1.7	0.7	8.6	4.5
	T124	給排気設備	37.5	カタログ値	2 4 時間	67.8	61.0	45.9	19.2	30.3	0.9	1.8	4.3	11.9	7.9
	T125	給排気設備	28.0	カタログ値	2 4 時間	68.1	61.1	45.5	19.7	30.8	-8.6	-7.7	-5.1	2.1	-1.8
	T126	給排気設備	54.0	カタログ値	2 4 時間	68.4	61.1	45.0	20.2	31.3	17.3	18.3	21.0	27.9	24.1
	T201	給排気設備	37.5	カタログ値	2 4 時間	43.9	55.3	73.4	16.3	12.9	4.7	2.7	0.2	13.3	15.3
	T202	給排気設備	28.0	カタログ値	2 4 時間	44.3	55.7	73.4	16.0	12.6	-4.9	-6.9	-9.3	3.9	6.0
	T203	給排気設備	35.0	カタログ値	2 4 時間	51.2	62.4	73.6	12.7	8.2	0.8	-0.9	-2.3	13.0	16.8
	T204	給排気設備	31.0	カタログ値	2 4 時間	51.7	62.8	73.6	12.6	8.0	-3.3	-5.0	-6.3	9.0	12.9
	T205	給排気設備	28.5	カタログ値	2 4 時間	52.2	63.3	73.7	12.5	7.9	-5.9	-7.5	-8.8	6.6	10.5
	T206	給排気設備	35.0	カタログ値	2 4 時間	52.7	63.8	73.7	12.4	7.8	0.6	-1.1	-2.3	13.1	17.1
	T207	給排気設備	37.0	カタログ値	2 4 時間	53.2	64.2	73.8	12.4	7.8	2.5	0.9	-0.3	15.2	19.2
	T208	給排気設備	37.0	カタログ値	2 4 時間	58.6	69.5	74.6	13.2	9.2	1.7	0.2	-0.4	14.6	17.7
	T209	給排気設備	38.5	カタログ値	2 4 時間	59.1	69.9	74.7	13.4	9.5	3.1	1.6	1.1	16.0	19.0
	T210	給排気設備	47.5	カタログ値	2 4 時間	57.4	61.1	62.5	7.8	15.0	12.3	11.8	11.6	29.7	24.0
	T211	給排気設備	54.0	カタログ値	2 4 時間	67.9	60.8	45.1	20.9	31.6	17.4	18.3	20.9	27.6	24.0
	T301	室外機（空調用）	62.5	カタログ値	2 4 時間	41.7	19.4	57.6	45.6	50.4	30.1	36.8	27.3	29.3	28.4
	T302	室外機（空調用）	63.5	カタログ値	2 4 時間	40.1	18.8	59.1	45.5	50.0	31.4	38.0	28.1	30.3	29.5
	T303	室外機（空調用）	67.0	カタログ値	2 4 時間	37.9	18.3	61.3	45.4	49.4	35.4	41.8	31.3	33.9	33.1
	T304	室外機（空調用）	62.5	カタログ値	2 4 時間	35.1	38.3	67.1	27.5	28.9	31.6	30.8	26.0	33.7	33.3
	T305	室外機（空調用）	63.0	カタログ値	2 4 時間	36.6	40.3	66.7	25.6	27.1	31.7	30.9	26.5	34.8	34.3
	T306	室外機（空調用）	63.5	カタログ値	2 4 時間	38.6	42.6	66.3	23.3	25.0	31.8	30.9	27.1	36.1	35.6
	T307	室外機（空調用）	65.5	カタログ値	2 4 時間	39.5	41.5	64.3	23.7	26.2	33.6	33.1	29.3	38.0	37.1
	T308	室外機（空調用）	64.0	カタログ値	2 4 時間	42.2	45.8	64.7	20.0	22.4	31.5	30.8	27.8	38.0	37.0
	T321	給排気設備	76.0	カタログ値	2 4 時間	33.3	18.5	65.5	44.9	47.9	45.6	50.7	39.7	42.9	42.4
	T322	給排気設備	75.5	カタログ値	2 4 時間	31.4	18.5	67.4	45.3	47.9	45.6	50.2	39.0	42.4	41.9
	T323	給排気設備	62.0	カタログ値	2 4 時間	34.1	35.7	66.6	29.5	31.2	31.4	31.0	25.6	32.6	32.1
	T401	室外機（空調用）	67.5	カタログ値	2 4 時間	53.4	58.7	65.1	14.9	18.0	32.9	32.1	31.2	44.0	42.4
	T402	室外機（空調用）	63.0	カタログ値	2 4 時間	55.7	61.1	65.3	14.4	17.6	28.1	27.3	26.7	39.8	38.1
	T403	室外機（空調用）	52.0	カタログ値	2 4 時間	55.0	61.4	66.9	14.6	16.7	17.2	16.2	15.5	28.7	27.5
	T421	キュービクル	61.9	メーカー計算値	2 4 時間	55.8	64.7	70.8	15.7	15.1	27.0	25.7	24.9	38.0	38.3
変 動	H101	搬入車 アイドリング音	72.0	類似例 実測	1200秒×1台	55.7	64.4	71.0	6.3	5.1	37.1	35.8	35.0	56.1	57.8
衝 撃 騒 音	S101	荷捌き作業 荷下ろし音	81.6	類似例 実測	1台×10回	55.7	64.4	71.0	6.3	5.1	46.7	45.4	44.6	65.7	67.4
	S102	荷捌き作業 台車走行騒音	77.0	手引き	1台×5回 ×5秒×往復	55.8	64.5	71.1	6.4	5.3	42.1	40.8	40.0	60.9	62.6
	S103	荷捌き車 エンジン始動音	84.1	類似例 実測	1台×1回	55.7	64.4	71.0	6.3	5.1	49.2	47.9	47.1	68.2	69.9
	S104	荷捌き車 荷台側ドア開音	77.2	類似例 実測	1台×1回	55.5	64.2	70.9	6.2	5.0	42.3	41.0	40.2	61.3	63.2
	S105	荷捌き車 荷台側ドア閉音	80.2	類似例 実測	1台×1回	55.5	64.2	70.9	6.2	5.0	45.3	44.0	43.2	64.3	66.2
	S106	荷捌き車 運転席側ドア開閉音	78.0	類似例 実測	1台×2回	59.8	68.7	71.9	7.8	6.7	42.5	41.3	40.9	60.1	61.5
予測地点		夜間(午後10時～午前6時)の 騒音レベルの最大値			夜間の騒音規制法の指定地域及び規制基準値										
予測地点 A		4 9 . 2 d B			第 3 種区域 (商業地域) 5 0 d B 以下										
予測地点 B		5 0 . 7 d B			第 3 種区域 (商業地域) 5 0 d B 以下										
予測地点 C		4 7 . 1 d B			第 3 種区域 (商業地域) 5 0 d B 以下										
予測地点 D		6 8 . 2 d B			第 3 種区域 (商業地域) 5 0 d B 以下										
予測地点 E		6 9 . 9 d B			第 3 種区域 (商業地域) 5 0 d B 以下										

〔規制値を超過する場合の対策（または対策不要の理由）〕

計画店舗から発生する騒音について昼間の等価騒音レベルは予測地点 E、夜間の等価騒音レベルは予測地点 B、D、E において環境基準を超過する結果となった。夜間の騒音レベルの最大値については、敷地境界線上の予測地点及び、民地側の予測地点 B、D、E（環境基準の予測地点）において規制基準を超過する結果となった。

しかしながら、計画地周辺は、熊本市の商業の中心である下通に立地しており、建物の周辺は商業施設やオフィス等が高度に集積しているため、交通量が多く昼間及び夜間の暗騒音も高い。過去の店舗の営業において特に苦情等、これまで騒音が問題になったことはなく、計画地周辺で唯一の住宅である予測地点 A においては、昼間及び夜間の環境基準、夜間の規制基準のすべてを満たす結果が得られたことから周辺環境への影響は大きくないと考えられる。

なお、夜間の荷さばき作業については、バックブザー音カット、荷さばき車両の台数を最小限とし、低騒音機器の選定、十分な作業スペースの確保による作業時間の短縮、搬出入作業員への騒音抑制意識の向上の働きかけ、アイドリング禁止、廃棄物の減量化による作業時間の短縮等の配慮を行う計画とする。

なお、開店後についても、大規模小売店舗立地法の趣旨を十分に理解し、苦情等が発生した場合は発生源対策を含め誠意を持って真摯に対応することとする。

5 騒音の予測と騒音対策

(1) 荷さばき施設及び作業にかかる騒音対策の概要

項 目	具体的な騒音対策の内容
荷さばき施設の配置等	<別途 添付図面3-2に記載>
荷さばき施設の騒音対策	・十分な作業スペースの確保により、荷さばき時間の短縮に努めます。
荷さばき作業の騒音対策	・夜間のバックブザーを出さないようにいたします。 ・夜間の荷さばき車両の台数を最小限といたします。 ・作業人員への騒音防止意識の徹底を行います。 ・荷さばき車両のアイドリングの禁止を徹底いたします。 ・計画に基づいた搬出入により、不要な騒音の発生防止に努めます。

(2) BGM等の営業宣伝活動の予定 該当しない

(3) 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機等の規模・能力・騒音レベル等

項 目	設置の有無	規模・能力	騒音レベル	騒音対策等
冷却塔	無	—	—	—
室外機(空調用)	有	0.70～15.2KW	46.0～67.5dB	・低騒音型機器を導入いたします。 ・定期的に保守点検を実施し、故障等による異音の発生を防止いたします。
送風機	無	0.75～22.0KW	62.0～76.0dB	
給排気口	有	0.02～3.0KW	28.0～54.0dB	
その他(キュービクル)	有	—	61.9dB	・特になし

(4) 駐車場の施設構造と騒音対策の概要

駐車場No.	提携駐車場にて確保(パースト24銀座プレス)
施設面の騒音対策	・特になし
運用面の騒音対策	・提携駐車場は、長年に渡って営業を行っている既存有料駐車場であり、アイドリング禁止の看板等の騒音対策は既に行われております。

(5) 廃棄物収集作業にかかる騒音対策の概要

廃棄物収集場所の構造	鉄骨造
回収時間帯	6時～22時
施設面の騒音対策	・十分な作業スペースを確保いたします。
運用面の騒音対策	・収集業者への騒音抑制意識向上の働きかけをいたします。 ・廃棄物の減量化による作業時間の短縮に努めます。 ・早朝、夜間には回収を行わない計画といたします。

6 その他(特記事項)

特になし

〔 廃 棄 物 に 係 る 事 項 等 〕

1 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠
〔規則 § 4 I ⑫〕

(1) 廃棄物等の排出量等の予測

(端数処理：四捨五入)

廃棄物種別	S		採用原単位 (t /千㎡)	A	B	C	排出予測量 A×B÷C
	店舗面積			一日当たり 廃棄物排出量 (指針原単位×S)	平均保 管日数	見かけ比重 (t／m ³)	
紙製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	2.802 千㎡	0.208	(0.58282 t)	3.0 日	0.10	17.48 m ³
	6,000㎡超の部分	千㎡	0.011	(t)			
				計 0.58282 t			
金属製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	2.802 千㎡	0.007	(0.01961 t)	3.0 日	0.10	0.59 m ³
	6,000㎡超の部分	千㎡	0.003	(t)			
				計 0.01961 t			
ガラス製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	2.802 千㎡	0.006	(0.01681 t)	3.0 日	0.10	0.50 m ³
	6,000㎡超の部分	千㎡	0.002	(t)			
				計 0.01681 t			
プラスチック製廃棄物等	6,000㎡以下の部分	2.802 千㎡	0.020	(0.05604 t)	3.0 日	0.01	16.81 m ³
	6,000㎡超の部分	千㎡	0.003	(t)			
				計 0.05604 t			
生ごみ等	6,000㎡以下の部分	2.802 千㎡	0.169	(0.47354 t)	1.0 日	0.55	0.86 m ³
	6,000㎡超の部分	千㎡	0.020	(t)			
				計 0.47354 t			
その他の可燃性 廃棄物等					1.0 日	0.38	0.40 m ³
		2.802 千㎡	0.054	(0.15131 t)			
				計 0.15131 t			
					合 計		36.64 m ³

〔見かけ比重について指針の数値によらない場合〕

該当なし

(2) 特別な事情による廃棄物等の排出量予測

該当なし

(3) 小売店舗以外の施設からの廃棄物等の排出状況

廃棄物保管施設の状況	小売店舗と別途確保
↓ 共用の場合	
小売店舗以外の施設から の廃棄物等の予測排出量	小売店舗以外の施設からの廃棄物等の 排出量の予測の根拠
別途確保のため該当しない	—

(4) リサイクル品（再利用対象物）の排出量等の予測

該当なし

(5) その他の廃棄物等（廃家電・粗大ゴミ等）の排出量等の予測

該当なし

2 保管場所の位置・構造等

廃棄物等の保管施設

廃棄物種別	分別する種類	施設面積	施設容量	管理上の対策			図面No.
				悪臭発散防止対策	汚水流出防止対策	その他	
紙製廃棄物	ダンボール	16.14m ²	24.21m ³	密閉性確保 屋内保管	密閉性確保 屋内保管	特に無し	図面 3-2
金属製廃棄物	スチール缶 アルミ缶	15.73m ²	23.59m ³	密閉性確保 屋内保管	密閉性確保 屋内保管	特に無し	
ガラス製 廃棄物	ビン類			密閉性確保 屋内保管	密閉性確保 屋内保管	特に無し	
プラスチック製 廃棄物	ペットボトル			密閉性確保 屋内保管	密閉性確保 屋内保管	特に無し	
生ごみ等	生ごみ等			密閉性確保 屋内保管	密閉性確保 屋内保管	特に無し	
その他の 可燃性廃棄物	紙くず等			密閉性確保 屋内保管	密閉性確保 屋内保管	特に無し	
その他	—	—	—				
計		15.73m ²	47.80m ³				

3 廃棄物減量化及びリサイクルについての計画

廃棄物減量化及びリサイクル計画の予定及び概要	・市条例に基づき廃棄物の減量化・分類・資源化及び適正処理を推進します。 ・廃棄物の発生抑制に努め、再利用できるものは再利用し、生じた場合は品目ごとの分類を徹底します。 ・家電リサイクル法に基づき、対象廃家電は法に沿った処理を行います。 ・再生紙・再生品の優先的使用に努めます。 ・できる限り梱包の簡素化を行い、包装材の減量に努めます。 ・商品納入業者に対し納入容器の減量化を促すように努めます。 ・生ごみ保管場所は、排水設備・清掃給水設備・換気設備・冷房設備を設け悪臭発生と拡散防止に努めます。
周辺住民への周知方法	・住民説明会で周知を図ります。

4 廃棄物等の運搬・処理計画

(1) 廃棄物等の運搬方法

項 目	紙製廃棄物等	金属製廃棄物等	ガラス製廃棄物等
運搬の方法	業者委託	業者委託	業者委託
収集車の種類	未定	未定	未定
予定業者等	市許可業者	市許可業者	市許可業者
運搬の頻度	2回/週	2回/週	2回/週

項 目	プラスチック製廃棄物	生ごみ等	その他可燃性廃棄物
運搬の方法	業者委託	業者委託	業者委託
収集車の種類	未定	未定	未定
予定業者等	市許可業者	市許可業者	市許可業者
運搬の頻度	2回/週	2回/日	2回/日

(2) 廃棄物等の処理方法

項 目	紙製廃棄物等	金属製廃棄物等	ガラス製廃棄物等
処理の方法	リサイクル	リサイクル	リサイクル
処理予定業者等	未定	未定	未定
敷地内処理の場合	該当なし	該当なし	該当なし

項 目	プラスチック製廃棄物	生ごみ等	その他可燃性廃棄物
処理の方法	リサイクル	敷地外処理	敷地外処理
処理予定業者等	未定	新西部環境工場	新西部環境工場
敷地内処理の場合	該当なし	該当なし	該当なし

(3) 小売業者における廃棄物等運搬・処理の方法 該当なし

(4) 食品加工場等計画 該当なし

5 その他（特記事項）

特になし

〔街並みづくり等への配慮等〕

1 街並みづくり等への配慮に関する事項

- (1) 景観法に基づく景観計画若しくは景観地区、地区計画若しくは風致地区が定められている地区又は建築協定若しくは景観協定が締結されている地区

該当の有無	熊本市景観計画（熊本城周辺地域）
有	

- (2) 景観への配慮

- ・熊本城周辺地域の景観形成基準を遵守する。
- ・1階の北西角の壁面を上階より後退し、地下道階段との間に引きを確保することで人溜まりをつくり、賑わいの創出と、歩行者の安全性向上に寄与する。
- ・高低差のある計画地であるが、スロープにより段差を解消し、車椅子使用者の利便性、安全性に寄与する。
- ・外壁の1・2階部分をガラス面とし、下通商店街と店舗が一体となって賑わいを演出することにより、街の賑わいに配慮する。
- ・外壁を屋上設備機器の目隠しとして延長することにより、景観配慮を行っている。
- ・3階テラスの地上から見える位置に植栽を配し、景観に配慮している。
- ・3～11階の壁面をセットバックし、前面道路に対する圧迫感を軽減することにより、景観に配慮している。
- ・2段式駐輪設備により、スペースを有効利用する共に、不法駐輪の抑制を促し街並みの魅力向上に寄与する。

- (3) 商店街のアーケードの整備等の街並みづくり等への配慮事項

- ・アーケードゲートと調和の取れた建物設計
- ・電車通り側の壁面後退による商店街へのスムーズな導線作り

(4) まちづくりへの対応方針

- ・壁面緑化や美観、景観の保持等の街並みづくり事業への協力
- ・地域防災、消防訓練、地域防犯活動、青少年非行防止への協力
- ・地域情報発信への協力
- ・立地に際しての、まちづくりに関する各種公的計画等の十分な検討をいたします。
- ・地域団体（商工会、同業者組合等）への加入と各種事業への協力を検討いたします。
- ・従業員の採用あたっては、地域から優先的に雇用いたします。
- ・地域の祭りや各種行事について地域自治会等から申し出があれば、協力を検討いたします。
- ・万一閉鎖を余儀なくされた場合においては、「早期情報提供」、「従業員雇用の確保」、「取引先企業に対する対応」、「店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止」等、適切に対応いたします。

(5) 敷地内の緑化計画

敷地面積	緑化面積	緑化の方法
1,574.53㎡	24.26㎡	熊本市緑地の保全及び緑化の推進に関する条例により 敷地面積 × (1－建蔽率) × 20% =1,574.53 × (1-100/100) =0㎡以上確保。 (緑化の方法は検討中)

(6) 屋外照明・広告塔照明等の計画と光害対策

	屋外照明	広告塔照明
照明灯の配置	未定	未定
照明灯の方向	店舗建物に向けて照射予定	広告物に向けて照射予定
照明の強さ	未定	未定
点灯時間	日没～閉店後30分まで	
光害対策	周辺地域に対して光害を発生させないように照明の配置、方向、光源の種類には十分配慮いたします。	

(7) 防災への協力

防災協定等		締結協定の内容
締結依頼	無	緊急時における物資提供等の協力要請や協定締結要請があった場合は必要な協力について検討する。
締結済	無	

(8) 防犯対策への協力

駐車場内の照明の設置	・提携駐車場は、長年に渡って地域で営業を行っている既存有料駐車場であり、照明は既に設置されています。
警備員の巡回等	・従業員等による定期的な店内巡回や声かけを行うことで、防犯に努めます。
閉店後及び休業日における店舗施設内の措置等	・警備会社との契約を締結し、異常発生時には警備会社が通報と同時に駆けつける計画といたします。
周辺地域での防犯や青少年の非行防止のための対策	・各所に防犯カメラを設置することで対策を講じます。
その他防犯対策	・有事の際における（店舗から所轄警察への）緊急通報体制づくりに努めます。 ・防犯責任者を設置するとともに、警察署との連携が図れるよう緊急時の防犯体制を整備いたします。

2 その他（特記事項）

特になし

現在事項全部証明書

熊本市中央区九品寺三丁目9番16号
三陽株式会社

会社法人等番号	3300-01-002092	
商号	三陽株式会社	
本店	熊本市中央区手取本町5番1号	平成24年 4月 1日変更
		平成24年 4月 9日修正
	熊本市中央区九品寺三丁目9番16号	令和 2年 4月19日移転
		令和 2年 4月20日登記
公告をする方法	官報に掲載する方法とする。	平成20年 6月 1日変更
		平成20年 6月 2日登記
会社成立の年月日	昭和12年12月3日	
目的	1 不動産の賃貸、管理及び売買 2 都市開発、地域開発に関する事業 3 地域経済、地域環境、地域文化及び地域価値の維持・向上に関する調査、研究、企画、事業実施及び事業協力 4 都市魅力向上のための観光資源・観光施設の調査、研究、企画及び運営並びに観光客誘致活動 5 次世代型ビルの調査、研究及び企画 6 各種イベントの企画及び運営 7 広告代理店業 8 投資業 9 前各号に附帯する一切の業務 令和 2年10月30日変更 令和 2年12月 2日登記	
発行可能株式総数	24万320株	
発行済株式の総数並びに種類及び数	発行済株式の総数 6万80株	
資本金の額	金1201万6000円	
株式の譲渡制限に関する規定	当会社の株式を譲渡により取得するには、当会社の承認を要する。 平成20年 6月 1日変更 平成20年 6月 2日登記	
役員に関する事項	取締役 木 下 修	令和 1年10月29日重任
		令和 1年12月18日登記

熊本市中央区九品寺三丁目9番16号
三陽株式会社

	取締役	片山孝志	令和1年10月29日重任
			令和1年12月18日登記
	取締役	木下宣利	令和2年5月1日就任
			令和2年5月1日登記
	熊本市中央区新屋敷一丁目3番22号 代表取締役	木下修	令和1年10月29日重任
			令和1年12月18日登記
監査役設置会社に 関する事項	監査役	木下昭子	令和1年10月29日重任
			令和1年12月18日登記
	監査役の監査の範囲を会計に関するものに限定 する旨の定款の定めがある		平成27年11月5日登記
監査役設置会社に 関する事項	監査役設置会社		平成17年法律第87号第1 36条の規定により平成18 年5月1日登記



これは登記簿に記録されている現に効力を有する事項の全部であることを証明
した書面である。

(熊本地方法務局管轄)

令和3年3月29日

福岡法務局
登記官

坂口豊一

